

令和5年度 一般講演会 会場アンケート（宮古島市会場）

2023.11.4（土）開催

会場参加 13人 アンケート提出 11人：回収率（85%）

質問1. 立場を教えてください。

当事者	家族	友人	支援者	その他
0名	0名	0名	9名	2名

支援者内訳（保健師1名、看護師1名、精神保健福祉士1名、地域包括支援センター1名、スクールソーシャルワーカー1名、介護福祉士及び若年性認知症支援専門員1名、治療中1名、記載なし2名）

その他内訳（市議会議員1名、記載なし1名）

質問2. お二人のお話を聞いて、ご自身の中で得られたことはありましたか？

- ・教員、教育現場への指導が必要と思った。
- ・ヤングケアラーへの声かけや気づきポイント等を学ぶことが出来た。
- ・ケアラーを取りまく現状、課題などを知ることができました。
- ・良かった
- ・ヤングケアラーへの支援活動を聞いて、いろんな地域で活動していること。年代によっても多様な悩みを抱えていること。経済的な状況にも追いつまれていることなど、高齢者支援との違いを知ることができました。
- ・ヤングケアラーの3つの分類があるのが知ることができた。
- ・あった。
- ・ヤングケアラーの言葉を始めて知ったのは若年性認知症専門員の受講の場でしたがこの数年低年齢化していたので定義や現状が知れた。又、沖縄の現状、事例も知れた。
- ・「ケアラー」との言葉について認知できた。
- ・ヤングケアラーもさることながら、ケアラーの方への支援も重要な課題であると感じました。高齢者が増えていく中で、家族会やピアカウンセリングの機会を増やしていく必要性も感じました。
- ・記載なし 1名

質問3. 若年性認知症相談窓口・若年性認知症支援コーディネーターの業務について

とても理解できた	まあ理解できた	難しかった	記載なし
4名	7名	0名	0名

(感想)

- ・安次富さん、支援状況わかりやすい講義内容で学びになりました。
- ・もう少し勉強をしたい。

4. 本日の講演会で参考になったことありますか？

- ・支援での認知症講話の必要性と教員・現場への介入も必要だと思う。
- ・ヤングケアラーの支援には多職種連携がとても重要だがまだまだ連携のしづらさがあるので早い段階

からの関係づくりをしていきたいと思った。

- ・ケアラー条例など他県の情報を知ることができた。
- ・ヤングケアラーが、親の病気の事を正しく情報提供されずに支援していることにはびっくりしました。ヤングケアラーの実態、支援の捉え方、留意点などなど、はじめて学ぶことがたくさんありました。
- ・ヤングケアラーへの対応の仕方を知ることができた。多職種支援連携の大切さを知った。
- ・ヤングケアラーの状況の家庭への対応のヒントになりました。
- ・ヤングケアラーには多問題が重なりあっていることが改めて理解できました。切れ目ない支援をしていくために、多職種が連携していかななくてはならない必要性和難しさも、事例を聞いていて感じました。当事者さんのお話を聞く機会を頂き、生の声を聞くことができて良かったです。支援のタイミングや支援方法を考えていく重要な機会を感じました。声をあげていく、きっかけやチャンスを作っていく事が大切だと思いました。
- ・記載なし 3名

5. 今回の講演会の満足度

とても理解できた	まあ理解できた	難しかった	記載なし
7名	4名	0名	0名

(感想)

- ・もう少し時間をかけて聞きたかった。

6. 次回の講演会の要望について

- ・サテライト会場での参加でしたが、最後の当事者の体験談（トークセッション）の時は話している方々の顔が見れた方が良かったです。
- ・サテライト会場ですが、シンポジウム等になると登壇者の風景が見えない状況なのでラジオを聞いているみたいなの…。映像がリアルに流れてくれたらなと思いました。
- ・ヤングケアラーについてももう少し時間をかけて聞きたかった。
- ・記載なし 8名

7. 今後オンラインでの講演会開催について参加の有無について

参加したい	参加したくない
9名	0名
参加するなら	参加出来ない
職場（5名）個人（7名） 記載なし1名	1名 (理由) 記載なし1名

- ・記載なし 1名

8. コーディネーターに望むことや、欲しい情報など

- ・県内で利用できる通所等の一覧があるとありがたい
- ・支援の事例について様々なケース、複雑なケース、コーディネーターの生の声を今後も聴きたい。行

政へ（支援策へ）つなげたいと思いました。離島である宮古・石垣へもコーディネーターを配置できないか…等（県予算で）

- ・今後もヤングケアラーや若年性認知症への支援、実態（現状）を教えていただけたらと思います。今後も離島への支援お願いします。いつもありがとうございます。
- ・宮古島の現状を知りたい(人数、コーディネーターが関わっている内容)
- ・県内、県外の事例やその時の対策、課題等、地域で考えるきっかけになる事を襲えてほしい。一緒に活動出来る方法も考えたい。
- ・ケアラーの心の交わり方を知りたい。
- ・記載なし 5名

9. コーディネーターに相談したいことはあるか？

- ・離島は本当にくらべて認知症認定医が少ないと思います。相談出来る医師がほしいと思います。
- ・記載なし 10名